

令和8年度学校給食週間行事の推進事業 実施要項

1. 目的 学校給食週間では、学校給食の意義や役割を児童生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解と関心を深めるための機会とし、食育活動を推進する。また、全国で行われている食育活動を収集して取り組み事例を作成する。それを全国の栄養教諭等が共有し参考にする。
 2. 主催 公益社団法人 全国学校栄養士協議会
 3. 後援 文部科学省(予定)
 4. 全国学校給食週間 令和9年1月24日(日)～30日(土)
 5. 実施場所 学校給食実施校及びその家庭、地域
 6. 実施内容
 - ①学校給食週間中に行う児童生徒への啓発活動
 - ②学校給食に関しての保護者や地域の方々への広報活動
 - ③学校給食週間中の取組事例集の作成・発行(令和7年度分)
 - ④全国で行われている食育活動の収集(令和8年度実施分)
 - 活動例：
 - ・食材や給食を作る人々への感謝の心を育てる取組
 - ・地元産食材の学校給食への活用充実を図る取組
 - ・児童生徒へ郷土愛及び生産と消費について理解を深める取組
 - ・個人個人が残食を減らすことを目指す取組
 - ・特色ある学校給食活動の紹介、学校給食を充実させるための広報活動
 - ・栄養教諭等と担任教諭等による特色ある授業の実施
 - ・地域と学校(給食センター)が連携した活動の取組
 - ・その他 学校給食に関わる取組
- *①②の給食週間中の取組及び④は学校給食週間中に関わらず日頃からの取組の成果をまとめる内容である。
7. 方法 本事業の実施に当たっては、附属学校を置く各国立大学法人、各都道府県教育委員会、各市区町村(政令都市を含む)教育委員会の指導と協力を受けて、学校・家庭・生産者等の連携のもとに実施する。
 8. 報告 食育活動事例(様式1)または、学習指導案(様式2)をA4用紙3枚にまとめ、各都道府県2例を令和9年2月26日(金)までに事務局に送付する。
(どちらか一方が2例になってもかまわない。)

9. 提出について

(1) 提出物

様式1、様式2ともにWordの様式でA4用紙3枚とする。(以下報告書と記載)

様式は、本会ホームページ ➡ 活動紹介 ➡ 学校給食週間 より、各自ダウンロードする。

会員は、代表者に報告書と写真データを、電子データで提出する。

会員外の方は、本会の事務局に報告書と写真データで提出する。

(2) 提出方法

代表者 2例を、紙にプリントした報告書と電子データで提出する。

電子データは、報告書ごとにフォルダを作成し、中に報告書と写真を入れ、無料の「大容量データ送信サービス」などを利用し、メールで提出する。

(電子データをCDで提出する場合は、紙の報告書と一緒に提出する。)

会員以外 紙にプリントした報告書と電子データ(報告書と写真データ)を提出する。

(3) 提出期限 令和9年2月26日(金)

(4) 提出先

①紙の報告書及びCD (公社) 全国学校栄養士協議会事務局

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目15番5号 DSビル 1005号

TEL 03-6380-4360 FAX 03-6380-4363

②電子データの報告書 (公社) 全国学校栄養士協議会 事務局

アドレス zengakuei1@galaxy.oun.ne.jp

※ メール件名 会員 【食育活動】都道府県番号__県名

会員以外 【食育活動】所属名

10. その他

代表者は次のことを確認し、提出してください。

(1) ホームページ内の「様式1の書き方」「様式2の書き方」を参照する。

(2) 文章のフォントは「MS明朝」、フォントの大きさは10.5ポイントを使用する。

文字、英数字は全角文字が基本だが、二桁以上の数字や英単語は読みやすいよう表記する。

(3) 読点は「、」を使用する。

(4) 文言の表記は、統一する。(例) かたづける(片付ける)、みにつける(身に付ける)、きづく(気付く)、もりつけ(盛り付け)、あじつけ(味付け) 等

(5) 写真データは製本印刷時に必要となるため「高精細」とする。報告書とは別にデータフォルダを作成して保存、添付する。